

システム必要条件

SAS Fraud Management 3.1

オペレーティングシステムとシステムソフトウェア

SAS Fraud management 3.1 で必要なオペレーティングシステムとシステムソフトウェアは、下記のとおりです。

- z/OS v1.8 以降
- CICS Transaction Server v3.1以降
- DB2 for z/OS v8.1以降
- AIX 5.3.7以降
- WebSphere Application Server v6.1 FP21
- WebSphere MQ Series v6
- DB2 UDB v9.5 FP2以上（ミドル層）
- Java 5（64-bit。AIXの場合。）
- Flex/Flash 10
- MS Internet Explorer 7

サーバー層

サーバー層のプロダクトに必要なファイル容量については、インストールセンターの Web サイトから使用するホストに対応する SAS 9.2 Foundation のシステム必要条件を参照してください。

英語： <http://support.sas.com/>

日本語： <http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter>

SAS Fraud Management Server

対応するホスト： z/OS

含まれる SAS プロダクト（SAS Fraud Management Server – OnDemand Scoring Engine Server）

含まれる SAS プロダクトは、個々にライセンスされていない限り、SAS Fraud Management Server – OnDemand Scoring Engine Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Fraud Management OnDemand Scoring Engine
- SAS Fraud Management Transaction Extensions
- SAS/ACCESSエンジン（選択）

SAS Fraud Management Alert Generation Server

対応するホスト : AIX

含まれる SAS プロダクト (SAS Fraud Management Alert Generation Server)

含まれる SAS プロダクトは、個々にライセンスされていない限り、SAS Fraud Management Alert Generation Server における使用のみに制限されています。

- SAS Fraud Management Common Macros
- SAS Fraud Management Systems Monitor Server Macros
- SAS Fraud Management Transaction Extensions
- Base SAS
- SAS Integration technologies
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS/CONNECT

また、SAS Fraud Management Alert Generation Server パッケージには、SAS Foundation に含まれない SAS Fraud Management Alert Generation Server が含まれます。SAS Fraud Management Alert Generation Server の必要条件については、インストールセンターから参照できるシステム必要条件のドキュメントをご確認ください。

英語 : <http://support.sas.com/idsearch?ct=200000>

日本語 : <http://www.sas.com/japan/service/resources/sysreq/index.html>

SAS Fraud Management Operational Reports Server

対応するホスト : AIX

含まれる SAS プロダクト (SAS Fraud Management Operational Reports Server)

含まれる SAS プロダクトは、個々にライセンスされていない限り、SAS Fraud Management Operational Reports Server における使用のみに制限されています。

- SAS Fraud Management Operational Reports Server
- Base SAS
- SAS Integration technologies
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/ACCESS Interface to PC File Formats
- SAS/CONNECT
- SAS/GRAPH

SAS Fraud Management Reporting History ETL Server

対応するホスト : AIX

含まれる SAS プロダクト (SAS Fraud Management Reporting History ETL Server)

含まれる SAS プロダクトは、個々にライセンスされていない限り、SAS Fraud Management Reporting History ETL Server における使用のみに制限されています。

- SAS Fraud Management Common Macros
- SAS Fraud Management Reporting History ETL Server Macros
- SAS Fraud Management Reporting History ETL Server
- Base SAS
- SAS Integration technologies
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS/CONNECT

SAS Metadata Server

対応するホスト : Microsoft Windows、64-bit Microsoft Windows Itanium、Microsoft Windows x64 Editions、AIX、HP-UX、HP-UX Itanium、Linux (Intel アーキテクチャ)、x64 Linux、Solaris、x64 Solaris、z/OS

含まれる SAS プロダクト (SAS Metadata Server)

含まれる SAS プロダクトは、個々にライセンスされていない限り、SAS Metadata Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS/CONNECT
- SAS/SECURE

ミドル層

注意 : UNIXマシンでアプリケーションサーバーを使用する場合、SASでは、そのマシンのulimitの値を10240に設定することを強く推奨しています。使用するオペレーティングシステムのulimitの値の設定方法については、システム管理者にご相談ください。

このソリューションに含まれるプロダクトで、ミドル層にインストールする必要があるものは、次のとおりです。

各プロダクトの必要条件については、インストールセンターから参照できるシステム必要条件のドキュメントを参照してください。

英語 : <http://support.sas.com/>

日本語 : <http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter>

SAS Fraud Management Mid-Tier

対応するホスト : AIX

SAS Fraud Management Mid-Tier は、このミドル層マシン上で使用する必要があります。

SAS BI Mid-Tier

対応するホスト : Microsoft Windows、Microsoft Windows x64 Editions、AIX、HP-UX Itanium、x64 Linux、Solaris、x64 Solaris

SAS Fraud Management Mid-Tier は、このミドル層マシン上で使用する必要があります。

- SAS Web OLAP Viewer for Java
- SAS Web Report Studio

アプリケーションサーバー

対応するホスト : AIX

IBM WebSphere Network Deployment が必要です。このプロダクトは別途ライセンスされますが、自動的に提供されるものではありません。

ミドル層ストレージの必要条件

- System Of Record (SOR) : データを保持される日数に依存します。インストールごとに決定します。
- Reporting History (RH) : データを保持する月数に依存します。インストールごとに決定します。
- MQのキュー : queue depthに依存します。インストールごとに決定します。

*プロセッサの数および処理速度、内部ストレージ (冗長性のためインストール当たりの物理サーバー数に追加する) は、インストールとユーザーの必要条件によって決定されることになっています。

クライアント層

このソリューションに含まれるプロダクトで、クライアント層にインストールする必要があるものは、次のとおりです。

各プロダクトの必要条件については、インストールセンターから参照できるシステム必要条件のドキュメントを参照してください。

英語 : <http://support.sas.com/idsearch?ct=200000>

日本語 : <http://www.sas.com/japan/service/resources/sysreq/index.html>

対応するホスト : Microsoft Windows、Microsoft Windows x64 Editions

- SAS Add-In for Microsoft Office
- SAS Enterprise Guide
- SAS Information Map Studio
- SAS管理コンソール

著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

System Requirements - SAS Fraud Management 3.1

Copyright® 2009, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元である SAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Institute の著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®および SAS Institute のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国における SAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

英語版更新日 December 7 2009
SAS 9.2 (TS2M2) , Rev. 920_09w51

SAS Fraud Management 3.1 システム必要条件

2009年12月18日 第2版第1刷発行 (92A336)
発行元 SAS Institute Japan 株式会社
〒106-6111 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SAS テクニカルサポート

TEL : 03 (6434) 3680

FAX : 03 (6434) 3681